

## 2013年研究室バス視察旅行は滝沢ダム&雷電廿六木橋スケールに圧倒

研究室恒例のバス旅行は、8月5日に埼玉県秩父市を訪

ねました。今回の視察旅行は、土木学会推奨遺産の秩父橋、2径間で400mの橋長を誇る秩父公園大橋、関先生が設計した雷電廿六木橋(グッドデザイン賞,土木学会デザイン賞最優秀賞他多数受賞)、滝沢ダムと見どころ満載です。現地では、土木構造物のスケール感に圧倒され、“ヤバイ”の連呼でした。また、滝沢ダムでは、水資源機構の方から、ダムのしくみをレクチュア戴き、堤体内部の監査廊まで、見せていただきました。外気温36℃、堤体内部15℃とスケールな時間も過ごせました。担当：竹田知樹(B4)



2013年8月5日

- 【旅程】
- 7:30 御茶ノ水校舎集合
  - 10:30 秩父橋(土木遺産)
  - 11:00 秩父公園大橋(400mPC斜張橋高島施工)
  - 11:45 道の駅大滝(昼食)
  - 12:30 雷電廿六木橋見学(関先生設計)
  - 14:00 滝沢ダム見学(水資源機構よりレクチュア)
  - 15:30 帰路
  - 18:00 御茶ノ水校舎到着

## 群馬県甘楽町伝統的石積み護岸の修復作業 + 石積み護岸の構造特性調査実験

構造・デザイン研究室では、群馬県甘楽町の石積み護岸の調査と石積み護岸の修復作業を行っています。事前に関先生からレクチュアを受け、400年前の石材を使いながら石置場で仮組の練習を行い、復元箇所へ石材を運んで修復しています。自分の作った構造物が、100年いや400年残るといふ土木事業のイロハを体験できる作業です。

今年には、さらに石積みみの構造特性を把握するために石積み載荷実験を行いました。400年前の石工の技を現代土木技術で翻訳する醍醐味が体験できます。それにしても暑かったです。今年には、第2回修復7月5日6日,第3回修復8月9日10日,実験11月18日19日を行いました。担当：竹田知樹(B4),張加順(B4),遠藤大輝(B4)

## FKK 研究所へPC緊張作業の見学

平塚市にある極東高弦コンクリート振興(株) (FKK) の研究所にお邪魔し、PC鋼線の緊張作業を見せてもらいました。2千ton緊張可能なジャッキやポンプ、定着体などの説明を受け、実際に緊張伸び管理の体験を行っています。担当：丹羽弘毅(B4)



FKKの緊張作業の見学

## OB・OGによる解析,CAD,イラレ講習

3次元骨組み解析やFEM、AutoCAD、UC-winRoad、Allplan,illustrator,Photoshopなどのソフトに関しては、現役の社会で活躍している企業人,日土木のOB・OGから講習会を開催しています。もちろん講習会終了後は、関研名物のSmall Partyが始まり、就活相談、恋愛相談、株式相談、税金相談から人生相談まで、先輩後輩の縁の切れない深い付き合いが始まります。



illustrator講習会



Small Party



崩壊している空石積み護岸



修復後の空石積み護岸

石山から石を探し、石を積み上げる

空石積み護岸の仮組練習

## 欧州から要人続々来日、来大学、来研究室

海外から複数の要人が日本に、大学に、研究室に来てくれました。ベルリン工科大学マイクシュライツヒ教授は、関先生の博士論文審査員をさせていただいた先生です。国際的な人間になれるように英語を鍛えましょう。

Professor Mike Schlaich Belin Technich University  
SBP CEO Mr.Knut Gopper

AssociateProfessor K. Terzidis Harvard University



Professor Mike Schlaich SBP CEO Mr.Knut Gopper

## ローランネイ JAPAN 渡邊竜一代表講演

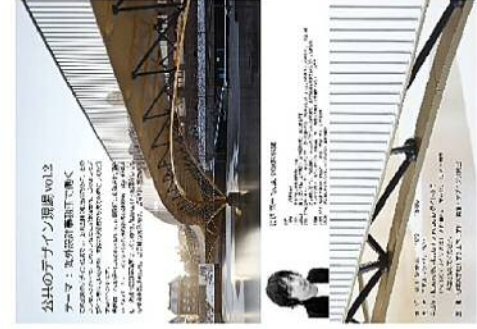
海外のローランネイ設計事務所(ベルギー)で働き、日本支社を開設した渡邊竜一氏を迎え、“橋の構造とデザイン”を講演していただきました。

構造の解決力と造形の美しさとのバランスが重要である。

2013年6月15日



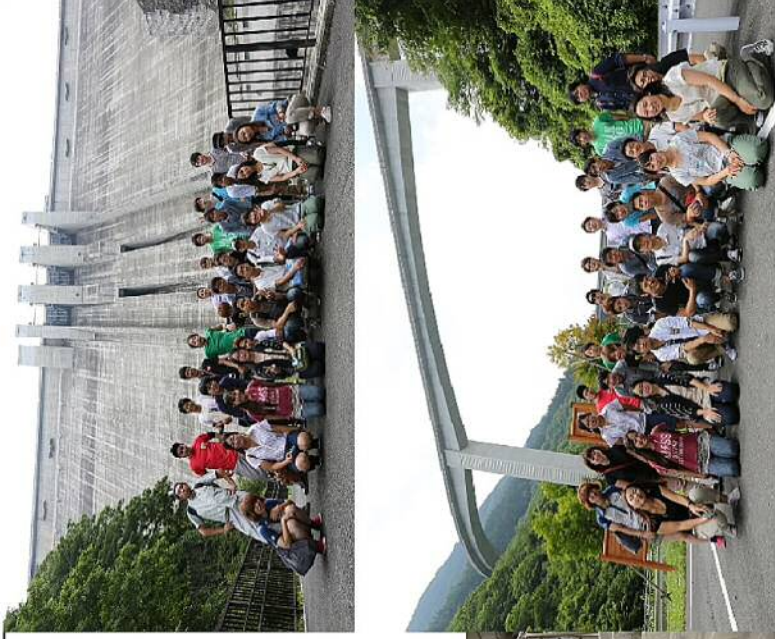
渡邊竜一代表



関先生がデザインしたフライヤー



講演会の様子



2日間で完成した空石積み護岸 (労務8人工)

## はし・みち・まち歩き開催

構造・デザイン研究室ゼミナールでは、橋や道路、まちの魅力歩きながら眺めるイベントを行っています。合わせて、沿線の企業や組織も尋ね仕事場を拝見し、将来の職業について考える機会を設けています。

6月は、品川駅→増上寺→新山手線駅→芝浦水再生センター→大成建設作業所→大林組本社というルートで約半日コースです。学生から発案し、行きたい会社、行きたい場所を訪ねます。

担当：深尾香織(D3),エルカ(B3) 2013年6月18日



東海道新幹線行下1.7mのトンネル 関先生の間違った芝浦口の再開発現場

## SEKI LAB. 新作Menu 開発

構造・デザイン研究室は、4月,5月ゼミ生と卒業研究生,大学院生とのコミュニケーションを図るために、週2,3回、2カ月間で約10回ほどの会食会があります。予算ひとり500円~800円程度の会食ですが、関先生の料理シビが公開され、新作Menuが続々公開されました。

Menu

- ・ソーセージのHP焼き
- ・肉餃子と野菜餃子のW焼き餃子
- ・厚肉ハムのステーキ半焼き
- ・豚ペイ焼き(関西 version)
- ・本物のすき焼き(今半 version)
- ・鶏肉のトマトソース煮のチーズ焼き
- ・豚キムチ焼きそば・焼うどん
- ・焼きもち(新年 version)



1年生の幹事会総懇会で、腕を振る舞う関先生 料理は豚ペイ焼き